



みんな、もうすぐ1年生

保育所生活もわずかになった園児たち。
ランドセルを背負う春はもうすぐ。

奥野田保育所にて

- | | | |
|-------------------|---|-------|
| ■特集 | 12月定例会レポート 議案の審議
2件の議員定数削減案が提出される
今秋の選挙から議員定数は18人 | P 2 ~ |
| ■市民フォーラム「議会に望むこと」 | | P 5 |
| ■一般質問 | 8人が登壇し、市政を問う
旧シルクは耐震診断を実施するのか
入札公告取り消しの原因は
子育て支援は各組織団体と連携を
原産地呼称ワイン認証制度の検討経過は | P 6 ~ |
| ■委員会レポート | | P14 ~ |

今秋の選挙から議員定数は18人

議案の審議

平成20年甲州市議会12月定例会は、12月8日から24日までの17日間の会期で開かれ、平成20年度一般会計補正予算案、条例案、請願など25件の事件について、慎重な審議を行いました。最終日には議員発議による2件の議員定数削減案が提出され、それぞれ採決が行われました。

主な審議内容を要約してお伝えします。

2件の議員定数削減案を提出

議員発議により、現在の議員定数（20人）を「4人減の16人」と「2人減の18人」とする2件の議員定数条例案が提出され、代表議員による提案理由の説明の後、それぞれ採決が行われました。採決結果は、16人案は否決、18

人案が可決されました。今年11月に行われる市議会議員選挙から、定数は18人となります。

◆甲州市議会議員定数条例制定について（定数16人案）

■提案理由の説明

市民からの意見聴取、

近隣自治体の動向、本市の人口に対する比率などを参考にし、さらには市職員の削減割合に準じて、市議会が模範を示すため16人が妥当である。4人の削減が実現すれば、経費節減につながり、市民の教育、福祉の充実に大きく寄与できるものと考えている。

■採決結果 賛成3

古屋匡三、廣瀬重治、矢野義典

反対16 都倉義男、廣

瀬元久、田邊民男、廣

瀬宗勝、佐藤栄也、岡

武男、曾根益彦、平塚義、

古屋久、野尻陽子、夏

八木盛男、廣瀬一、原勝、丸山国一、武藤雅美、中村勝彦

◆甲州市議会議員定数条例制定について（定数18人案）

■提案理由の説明

市議会では、市の財政が厳しい中で、議会費を削減する方向で協議を行ってきた。議員定数を協議した議会改革調査特別委員会では、削減に異論はないが、議会をしっかりと運営するため、段階的に減らすことが望ましく、定数を18人とする意見が多数を占めた。以上のことを踏まえ、議員



議会改革への取り組みとして、議員発議により議員定数の2人減を決めた甲州市議会

住民基本台帳カード	
	△△市
0000年00月00日まで有効	
生年月日 昭和**年**月**日 性別 女	
氏名 住基 花子	
住所 △△市◇◇町2丁目2番1号	
連絡先 △△市役所市民課	TEL: 000-△△△-□□□□

平成22年度末まで交付手数料が無料化となった住民基本台帳カード。カードの付加価値を高める行政サービスの提供が課題になる

原産地呼称ワイン認証条例を制定

定数は18人にすべきと考える。

■採決結果 賛成16
都倉義男、廣瀬元久、

田邊民男、廣瀬宗勝、佐藤栄也、岡武男、曾根益彦、平塚義、古屋久、野尻陽子、夏八木盛男、

廣瀬一、原勝、丸山国一、武藤雅美、中村勝彦
反対3 古屋匡三、廣瀬重治、矢野義典

◆甲州市原産地呼称ワイン認証条例制定については、市町村合併前の勝沼町に限り施行されている、勝沼町原産地呼称ワイン認証条例によるワイン認証制度について、甲州市全域を対象とした制度として再編し、市における良質なワイン原料ぶどうの生産拡大及びワイン産業の振興を図るため制定するもので、可決しました。

◆甲州市原産地呼称ワイン認証条例制定については、国及び県からの住民基本台帳カードの普及促進要請などにより、平成22年度末までの間、住民基本台帳カード交付に必要な手数料を無料化するため制定するもので、可決しました。

◆甲州市勝沼健康福祉センター、甲州市菱山営農センター、甲州市農産物加工体験施設外3施設、甲州市甲斐の国大和自然学校施設、甲州市大和福祉センター・大和デイサービスセンター、以上9施設における指定管理者の指定について、可決しました。

市農業委員に4人を議会推薦

条例には認証の区分や基準、審査などが定められています。

◆甲州市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定については、平成21年1月1日から産科医療補償制度が創設されることから、出産育児一時金の支給額を見直す健康保険法施行令などが改正されるため、本市の国民健康保険における出産育児一時金の支給額についても見直しを行うため制定するもので、可決しました。

◆市農業委員として、荻原美秀氏（59・塩山下柚木）、岩波學氏（61・塩山上萩原）、田代豊彦氏（68・勝沼町山）、古屋義文氏（61・勝沼町等々力）を議会推薦しました。

住基カード交付手数料が無料化に

◆甲州市手数料条例の一部を改正する条例制定



希望が持てるまちへと導いて

鈴木直子さん(勝沼町菱山)

百年に一度という不況下で、倒産、派遣切り、消えた年金、医師不足、少子化、天下り、そして国や地方自治体は借金まみれ。日本中で難題が山積みなのに、どうやら国会議員の先生方の頭の中は、自分の選挙のことではいいのようだ。障害者自立支援法という法律のおかげで、授産施設や作業所が経営難に陥っていることを知っていますか？施設が破綻すると障害のある人たちは、日中に活動の場を失い、自立を支援されるどころか、厳しい現実と直面します。「今、甲州市は、分かれ道にいますか？こんな負の要素が渦巻く時代こそ、創意工夫や変革が必要です。しっかりと舵取りで、甲州市を第二の夕張でなく、未来に希望が持てるまちへと導いてください。」



常に考える市議会であれ

重田 実さん(塩山西広門田)

よく地方自治体などで目新しいことをやり、それがある程度の成果を上げると、全国から見学者が後を断たないという新聞記事を目にする。「見学研修」それ自体は決して悪い事ではなく、他所が行っている事業を参考にすることは良いと思う。しかし、一番大事になるのは、自分たちの問題は自分たちで考えるということではないだろうか。「甲州市をどのような市にしたいのか」、「どのようなまちづくりをするのか」、ということ常に考えていけば、何かしらの知恵も生まれ、アイデアも湧いてくるのではないかと思う。どうか常に考える市議会であってほしい。それと与党とか野党という言葉の時々耳にするが、わたしにはこれがよく分からない。議会は行政に対して、中立、是非々々であるべきと思うのだが。



市民が納得する論戦を

天野文二さん(勝沼町菱山)

市議会の模様は、CATV放送で毎回見えています。今、世界の政治経済は依然混々としており、先行きの不透明感を払拭できませんが、甲州市の果樹、観光、ワインなどの基幹産業も、数年来衰退していると思われまふ。市議会には、景気が低迷している今こそ、時代を見据えて、情報分析に力点を置きながら、市当局と知恵を出し合い、効率の良い行政と明るく豊かな暮らしの実現を念頭に市政を進めてほしい。また、議員として確かな自信と信念で、市当局と対峙して答弁を求めてほしい。というのは、市当局側のあいまいな答弁も問題であるが、明確な答弁を受けないまま質問を終える議員には、少なからず不満を覚えてしまふ。市民が納得できる議場での論戦を期待しております。



活気溢れる商店街の復活を

日原満理子さん(塩山上於曾)

わたしは主婦として、おいしく少しでも体に良い物をお願いながら、毎日料理をしています。先日、おでんをつくりたいと思い、塩山駅周辺で買物をしたのですが、そこではおでんの材料をそろえることができませんでした。結局、スーパーマーケットへ行くのかと思ひ、変な気持ちになりました。塩山地域の中心市街地と言われた駅周辺は、数年前から閉店する店も目立ち、寂しい雰囲気があるように感じています。料理を作る者として、いつでも、安全で良い食材を地元の商店街で手に入れる環境がほしいのです。また、買物の時に、お店の人やお客さんとの会話や触れ合いがある、そんな活気溢れる温かい商店街の復活に向けた取り組みを、市議会にはお願いしたいと思います。

市政を問う

12月議会では8人が一般質問を行いました。
それぞれ要約してお伝えします。

一般質問

廣瀬重治議員

Q 旧シルクは耐震診断を実施するのか

A 実施設計の中で実施する

問 新庁舎になる旧シルクは、本設計前に耐震チェックを実施するのか。

答 総務企画部長 実施設計の契約の中で、耐震診断を実施する。

問 3階部分は、骨組み自体に手を入れるなど大幅な改修となる。耐震性に万全を期するため、事前の耐震調査が必要ではないか。

答 総務企画部長 商業施設であった旧シルクは、一般的な事務施設より約一、六倍の耐震荷重強度があるため、耐震性に問題はないと考えている。

問 すでに約束の期限を過ぎた現在も、事業系一般廃棄物の積み替えは環境センターで行われているが移転はできないのか。

答 市民生活部長 平成27年度に笛吹市内で新しいごみ処理施設が稼働する。それまで現在の環境センターでお願いしたい。

問 他の積み替え場所が見つからなかった最大の原因は何であったのか。

答 市民生活部長 適地になるには、いくつかの条件があり難しい面がある。問題は運搬ルートなど交通的なことである。

問 積み替えの際に、異臭や汚水の発生があるため、住宅地を避けているのか。

答 市民生活部長 現状において汚水や騒音などの問題はない。

問 事業系一般ごみの分別減量化を図るため、持ち込み業者に指導などを行っているのか。

答 市民生活部長 職員

が分別のチェックをしている。守れない事業者に対しては厳しく指導している。

小学校の英語活動

目的と指導体制は

問 小学校の英語活動を本市はいつから始めるのか。また、目的と指導体制について伺いたい。

答 教育長 平成23年4

月から小学校5・6年生は、週1時間の外国語活動が必須となる。目的は、言語や文化の体験により理解を深め、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、国際コミュニケーション能力の基礎を養うことである。指導計画や授業の実施は、基本的に学級担任が行う。

問 英語活動において、

ALT（外国語指導助手）をどのように活用していく考えなのか。

答 教育長 不十分な配置を改善しながら、英語活動の環境を整えたい。

問 学校を通して配布される案内物等について、教育委員会から各学校に対してどのような指導をしているのか。

答 教育長 市及び教育委員会で主催・後援する催しの案内は、校長会を通して配布している。民間会社や営利目的で企画する催しの案内物などは、各学校が内容を検討し、配布の可否を判断している。

問 学校が推薦する配布物と、そうではない配布物の区分けが必要である。最近では、学校航空写真の注文書が配布され、担任が取りまとめているが、教育長の見解を伺いたい。

答 教育長 学校の教育活動を進める中で、細かい部分の判断は各学校に任せている。航空写真の紹介が不適切とは考えていない。



3年後から小学校高学年では外国語活動が開始される。外国語指導助手の充実した配置など、今から環境づくりが求められる



地上デジタル放送への完全移行は平成23年7月24日。高齢者世帯などに対するきめ細やかな対応も課題のひとつ

一般質問 質 矢野義典議員

宮光園 修復工事 入札公告取り消しの原因は

A 事務的な確認が不十分であった

問 宮光園母屋保全修復工事の一般競争入札は、公告の一部訂正、公告取り消しとなった。その経過と原因を伺いたい。

答 副市長 一般競争入札保証金免除の規定が市の財務規則に抵触するとの指

摘を受けたため、11月14日に一部訂正の告示を行った。しかし、その他の規定にも不備が見つかり、12月3日に入札広告の取り消しを行った。原因は、関係法令の確認が不十分であったこと、並びに管理監督する立場の

者が十分な確認を怠ったためである。

問 再発防止策と今後の入札計画を伺いたい。

答 副市長 法令順守と管理体制の徹底を図っていく。今後は一般競争入札に必要な要領、心得、規程等の整備を行い、来年早々の入札告示を予定している。

問 公共工事の適正価格による契約を推進するためには、入札制度や契約内容の早期改善が求められる。必要な措置を講じることを要請するがどうか。

答 総務企画部長 低入札価格調査は、調査基準価格の算定方法が見直されたことから、今後検討していく。工期内に工事資材価格の著しい変動が生じた場合に、請負価格の変更を請求できる単品スライド条項の運用は、平成20年8月8日付けで定めてある。

問 地域包括支援センターの機能強化を目指し、高

答 福祉保健部長 現在、24時間365日の対応は困難である。今後、地域包括支援センターの業務委託と合わせて検討していく。

問 高齢者を介護する家族からの電話相談に24時間体制で対応したらどうか。

答 総務企画部長 現状の職員体制では、給付事務を円滑に進めることは難しいと考えている。

問 地上デジタル放送の完全移行まで2年9カ月を

答 総務企画部長 集落単位で共同アンテナなどの共聴施設を設置した場合は、整備費の一部を補助する制度がある。内容等を研究して対応していきたい。

問 高齢者や障害者などを対象にした受信説明会の開催を考えているのか。

答 総務企画部長 国からの具体的な要請を受けてから、各担当部署と協議し取り組んでいきたい。

問 デジの移行に乗じた悪質商法への対応は。

答 総務企画部長 広報等で注意を促していく。

問 道路特定財源の一般財源化により、本市の来年度予算の道路予算はどのような計上になるのか。

答 総務企画部長 現時点での予測は困難である。今年度で市道下萩原22号線道路整備事業が予算上は完了するため、来年度の道路予算は多少減額すると考えている。

問 中長期的な道路整備において、一般財源化による影響はあるのか。

答 総務企画部長 特になんとも考えている。

定額給付金は 現金給付が望ましい

問 定額給付金に対する市長の見解を伺いたい。

答 市長 本市の給付金額は、約5億6000万円になる。経済波及効果を考えると、現金給付が望ましいのではないかと。

問 地域包括支援センターの機能強化を目指し、高

答 福祉保健部長 現在、24時間365日の対応は困難である。今後、地域包括支援センターの業務委託と合わせて検討していく。

問 高齢者を介護する家族からの電話相談に24時間体制で対応したらどうか。

答 総務企画部長 現状の職員体制では、給付事務を円滑に進めることは難しいと考えている。

問 地上デジタル放送の完全移行まで2年9カ月を

答 総務企画部長 集落単位で共同アンテナなどの共聴施設を設置した場合は、整備費の一部を補助する制度がある。内容等を研究して対応していきたい。

問 高齢者や障害者などを対象にした受信説明会の開催を考えているのか。

答 総務企画部長 国からの具体的な要請を受けてから、各担当部署と協議し取り組んでいきたい。

問 デジの移行に乗じた悪質商法への対応は。

答 総務企画部長 広報等で注意を促していく。

問 道路特定財源の一般財源化により、本市の来年度予算の道路予算はどのような計上になるのか。

答 総務企画部長 現時点での予測は困難である。今年度で市道下萩原22号線道路整備事業が予算上は完了するため、来年度の道路予算は多少減額すると考えている。

問 中長期的な道路整備において、一般財源化による影響はあるのか。

答 総務企画部長 特になんとも考えている。

一般質問

中村勝彦議員

Q 子育て支援は各組織団体と連携を

A 子育て支援ネットワークを構築する

問 子育て支援は、さまざまな組織団体との連携が必要であるが、具体的な施策や対応を伺いたい。

答 福祉保健部長 県教育委員会や峡東教育事務所が実施する、地域における家庭教育支援基盤形成事業

の出前講座を活用していきたい。家庭教育支援チーム、子育て支援コーディネーター、子育てサポーター、ボランティア連絡協議会などには、各行事やイベントに協力をいただいている。今後は、子育て支援ネットワーク

ークを構築するため、構成団体、連携方法、役割等の調査検討を行っていく。

問 保育所等における特別保育の現状を伺いたい。

答 福祉保健部長 特別保育は4種類がある。延長保育は、すべての保育所で実施されている。一時保育は公立4所と私立4園、病後児保育は私立2園、休日保育は私立1園で実施されている。本年度は、延長保育が横ばい、一時保育はやや減少傾向、病後児保育は増加、休日保育はやや減少している。

公立保育所は統廃合も検討

問 公立と私立の保育所を比較すると、設備面や保育サービスに大差があるが必要な対策を伺いたい。

答 福祉保健部長 公立保育所は、国や県から運営費や建設費の補助がなく、

場を指定して回収している。事情により持ち込みができない方への対応は、区長や保健衛生委員と相談して検討していきたい。

問 市では、ディーゼル車の燃料となるBDF（バイオディーゼル燃料）を精製するため、廃食油の回収をしているが、これまでの状況を伺いたい。

答 市民生活部長 今年9月から11月までに2104リットルを回収した。一般家庭からの回収量が少ないため、市の広報紙やホームページ等で周知していく。また、各女性団体等に協力をお願いしていく。

問 市職員の仕事に対する姿勢について、市民から指摘がある。市職員の規則や規範に対する意識について、管理職はどのようにとらえているのか。

答 総務企画部長 上に立つ者が仕事に対する目的意識をしっかりと持ち、それを職員に示すことが大事であると考えている。

答 副市長 地方公務員法や市職務服務規程に準じて、公務に精励しなければならぬという基本原則を徹底していきたい。



資源ごみの回収に大きな役割を果たすリサイクルステーション。ルールを厳守して活用したい

一般質問
議員 廣瀬宗勝

Q 合併から3年、初代市長としての感想は

A 愛着ある住み良いまちを目指してきた

問 合併から3年が経過したが、初代市長としての感想を伺いたい。

答 市長 市民の皆さんが愛着を持てる、住み良いまちを目指してきた。特に3地域の一体感の醸成を使命とし、教育福祉環境の充実に力を注いできた。

問 平成21年度予算編成の基本姿勢を伺いたい。

答 市長 財政健全化への努力を継続し、必要な行政ニーズにこたえるための財源配分を行っていく。

問 市民懇談会の意見や要望の反映方法を伺う。

答 総務企画部長 可能なものは予算化して、速やかに対応する。

問 集中改革プランの取り組みを伺いたい。

答 総務企画部長 主な事務事業の見直しは、ごみ排出量の削減や職員定員給与などであり、平成19年度は約7億円の効果を上げた。

問 部長制から課長制へ



近年、国内各地で大規模な地震が発生している。防災訓練への参加など日頃からの備えが不可欠になる

移行する考えはあるか。

答 市長 新庁舎への移転に伴い検討したい。

問 歳入が減少する中で、職員定数の見直しについて考えを伺いたい。

答 総務企画部長 平成23年4月までに51人を削減し、376人にする。

問 行政運営適正化の手法を伺いたい。

答 総務企画部長 事業評価を実施し、適正化につなげていく。

問 税収入確保への取り組みを伺いたい。

答 総務企画部長 収納特別対策室を設置して、収

納率向上を図っている。

問 財政健全化判断比率と市債残高の抑制について考えを伺いたい。

答 総務企画部長 今後7年以内で実質公債費比率を18%以下に下げる計画を実行し、元金償還額以下の借り入れ抑制により、地方債残高の減少に努める。

問 地域防災力充実への取り組みを伺いたい。

答 総務企画部長 各防災会による多種多彩な訓練や、市主催の防災訓練を実施して充実を図っている。

問 災害時の確かな情報伝達を研究する考えは。

答 総務企画部長 防災無線のデジタル化を、新庁舎移転後に導入したい。

問 任意合併協議会の設置要請が丹波山村からあるが、対応を伺いたい。

答 市長 市町村合併懇話会から「人的及び物的交流を行いながら検討することが望ましい」という意見

書が提出された。議会の意見も伺う中で、今年度内に回答していく。

問 温室効果ガスの排出抑制への取り組みは。

答 市民生活部長 排出量は、平成24年度を目標に15年度対比で約8%削減するため、官・民でそれぞれの役割を担っていく。

問 農業振興地域整備計画の進行状況を伺いたい。

答 観光産業部長 農業振興に関する基本計画マスタープランと農用地利用計画づくりを進めており、県の同意を平成21年の夏に予定している。

問 遊休農地を活用した市民農園を増設できないか。

答 観光産業部長 ニーズを見ながら検討したい。

問 市役所本庁舎から青橋までの道路整備計画の進行状況を伺いたい。

答 建設部長 平成22年度の工事着手に向けて努力している。完成予定は早くても25年度である。

問 懸案である市道上塩後25号線の歩道整備が急務ではないか。

答 建設部長 起債事業も検討し、整備に向けて努力していきたい。

一般質問

丸山国一議員

景気低迷に対する本市の対策は

A 貸付資金の利子補給などを実施

問 世界的な金融危機の余波が市民生活にも押し寄せている。中小企業や市民生活への支援等、本市の景気対策について伺いたい。

答 総務企画部長 政府が決定した中小企業に対する支援対策を受け、県や商

工会と連携を図り、中小企業団体事業開発振興基金などへの利子補給と、有効活用による企業支援を行っている。市民生活の支援は、市及び社会福祉協議会が低所得者などに対し、資金の貸付と必要な援助を行う生

活福祉貸付支援制度を設け、利子補助をしている。

問 ワインの宣伝や販売、原料ぶどう栽培農家及びワイン会社への支援について、甲州市原産地呼称ワイン認証制度を、どのように活用していくのか。また、県との協力体制を伺いたい。

答 観光産業部長 ワイン振興のための各種事業と各団体の支援を行っていく。また、優良な原料ぶどうの安定供給に向けて、契約栽培などを推進していく。県の関係機関とは連携を取り、総合的なワイン振興に取り組んでいく。

新本庁舎の地下でテナントを計画

問 新本庁舎地下部分の活用計画を伺いたい。

答 総務企画部長 地下には、食料品や日用品の販売店、軽食店等のテナントスペースを計画している。

問 テナントの募集は、早めの対応を望むが考えを伺いたい。

答 市長 募集予定は平成22年度であるが、早めることも検討したい。

問 新本庁舎の周辺整備について伺いたい。また、防災や災害本部としての機能を整備するのか。

答 総務企画部長 財政的な問題もあるが、中心市街地の活性化も念頭に周辺整備を検討したい。2階に防災センターを設置し、災害有事の活動拠点とする。

問 空き家バンク制度の導入から約1年半が経過した。これまでの経過状況や成果を伺いたい。

答 市民生活部長 空き家情報バンクの利用希望登録者数は38人で、その内33人が県外者であった。空き家物件の登録数は20件で、3件が成約となった。

問 市内の空き家は何軒あるのか。また、空き家情報

バンク制度は、民間企業や商工会との連携や情報交換が必要ではないか。

答 市民生活部長 市内の空き家数は268軒である。空き家情報の提供は、区長会にも依頼している。今後はイベント等における制度のPRに努め、成果を挙げていきたい。

問 交通安全対策の現状を伺いたい。また、信号機は、市町村長の裁量で設置できる仕組みづくりが必要ではないか。

答 市民生活部長 交通安全教室、街頭指導、警察署等と連携した交通安全運動などを実施している。また、可能な限り道路標識やカーブミラーなどを設置している。

答 市長 信号機の設置は、公安委員会の権限である。市町村長への権限委譲は困難であるが、要望は積極的にしていく。

問 市民バス横断線の運行状況と市民要望への対応を伺いたい。

答 市民生活部長 この1年間で2万8998人の乗車があった。市民要望には可能な限り対応し、利便性の向上に努めている。



空き家情報バンクへの登録数は20件。民間企業等と連携を強めるなど制度の活性化が求められる

一般質問

野尻陽子議員

Q

新本庁舎の面積は広すぎないか

A

職員数や有利な起債活用のためだ

問 新本庁舎の最終設計図が出されたが、面積が広すぎると感じる。今後、職員数が減少する中で、事務棟への職員数を308人で計算しているが、多すぎるのではないか。

答 総務企画部長 現在、分散している各課を、集中的に新庁舎へ配置する計画であるため、適正数と考えている。面積は、総務省の基準がある。財源の面から有利な起債を活用するため、面積を決定した。

問 現庁舎で使用している議会スペースよりも、新庁舎議会棟の面積が非常に大きい理由を伺いたい。

答 総務企画部長 議会棟の計画は、議員全員協議会で協議済みであり、当初計画より縮小されている。議員活動の場として、ふさわ

しい面積を確保したと考えている。

問 1階の非常に大きな市民スペースへ、面積を縮小した3階の議会棟を移すことにより、新庁舎は1階と2階だけの整備で成立すると考える。財源の合併特例債は、整備費の約70割であり、残りは本市が負担しなければならぬ。建設後は、維持経費が増加していくことは明らかであり、不必要に大きな庁舎を造ることではない。わたしの試算では、議会棟を1階に移せば、1億4000万円の工事費が節約できると思うが見解を伺う。

答 総務企画部長 1階には1階の役割がある。市役所は公共施設として、さまざまな役割を担っている。例として、災害有事への対応などがある。公共施設としての責任を果たすことを前提にした計画である。

問 上小田原地区に移転

計画がある、県営射撃場の現状を伺いたい。

答 総務企画部長 昨年

の地元説明会を経て、県の測量調査が進められたが、調査の結果、当初の建設予定地では、射撃による着弾が高芝川に及んでしまうことが判明した。これにより県からは、新たに市有地の南東に位置する場所を建設予定地にしたい旨の申し入れがあった。これを受けて、地元の皆さんに経過説明をするのと共に、新しい予定地における建設計画を示す中で、地元説明会を開催して理解を求めている。

射撃場の建設で得られるメリットは

問 射撃場から得られるメリットを伺いたい。本市に利用料金や県からの収入などがあるのか。

答 総務企画部長 現在は地元説明会の段階である

ため、具体的な内容は未定である。計画が進めば内容を詰めていく。

問 現在、韮崎市内にある射撃場の利用状況を伺いたい。

答 総務企画部長 韮崎

市の射撃場は、過去の年間利用者数が約5000人だが、現在は約3500人である。これは利用日数の制限があったことから減少している。

問 射撃場の下に建設される砂防ダムの容量を伺いたい。

答 総務企画部長 2カ所に砂防ダムを設ける。土砂容量は、県の林地開発許可制度の基準に基づき、2基を合計して3600立方

メートルを計画している。

問 射撃場建設予定地は本市の宝である。市民と協働するまちづくりを掲げる市政であるならば、用地の活用方法は、市民の意見を聞いたかどうか。

答 市長 市民からは、いくつもの意見をいただいております。そのひとつが射撃場の建設である。あの広大な用地は、本市の尊い財産であるため、有効に活用していきたい。



上小田原地区に移転の計画がある県営射撃場。地元への説明会が開催された

一般質問
平塚 義議員

Q 原産地呼称ワイン認証制度の検討経過は

A 消費者保護を第一に検討を重ねた

問 甲州市原産地呼称ワイン認証制度を諮問した検討委員会の検討経過を伺いたい。

答 観光産業部長 食品の安全・安心や生産地表示に対する関心が高まる中で、消費者保護を第一に考えながら、本市のぶどうとワイン産業の進展と活性化を図るため検討を重ねた。

問 検討委員会に消費者の代表は入っていたのか。

答 市長 酒販店を営む方が委員に入っており、消費者側の立場から検討されたと受け止めている。

問 原料ぶどうの基準で「甲州市産ぶどうであること」とは、甲州市産ぶどうを10割使用し、「山梨県産ぶどうであること」とは、山梨県産ぶどうを10割使用するということなのか。

答 観光産業部長 2つの認証区分があり、甲州市産原料自社醸造ワインは、甲州市産ぶどう100割の

原料を使用する。山梨県産原料甲州市自社醸造ワインは、山梨県産ぶどうであることが明記されている。

問 この条例は、今後の運用が規則で定められるが、条例が優先すると理解して良いのか。

答 観光産業部長 条例を遂行するための規則案は、十分に検討している。

指定管理者制度導入による効果は

問 指定管理者制度の導



大菩薩の湯などに導入されている指定管理者制度。運営面や財政面においてさらなる効果が期待される

入により、市の財政面における効果を伺いたい。

答 総務企画部長 大菩薩の湯が2年間で約4600万円、塩山海洋センターが約2300万円の経費を節減できた。

問 勝沼地区・祝地区・東雲地区にそれぞれある放課後児童クラブは、指定管理の再契約から外れている。今後、放課後児童の支援はどうなるのか。

答 福祉保健部長 勝沼児童クラブと東雲児童クラブは、平成21年4月から市の直営となる。祝児童クラブは、岩崎保育園に業務委託して運営する。

問 指定管理者からの申し出により、指定管理の継続がされない場合の対応を伺いたい。

答 総務企画部長 景気変動の影響を受ける施設もあると考えるが、指定管理者には健全経営に努める中で、指定管理者制度の趣旨

に沿った管理運営をお願いしていく。

問 観光イベントの統合について考えを伺いたい。

答 観光産業部長 平成21年度に観光振興計画を策定し、観光振興におけるイベントの位置付けや方向性を検討して見直しをする考えである。

問 ※フットパス事業の内容を伺いたい。

答 観光産業部長 フットパス事業は、新たな観光振興策として手ごたえを感じている。4月から5回開催し、合計で約6250人が参加した。

問 昨年、フットパスコース内の危険箇所の整備をお願いしたが対応していないがなぜか。

答 観光産業部長 バリケードの設置で、当面の安全性が確保され、歩行にも支障がないと判断した。現在は、修復を終えている。

問 危険箇所がバリケードの設置だけで半年以上も放置されていた。職員の認識不足ではないか。

答 総務企画部長 一般質問など議会における答弁内容は、確実に実行するよう徹底していく。

※自然や歴史文化、産業など地域の風土に親しむ散策道を活用した事業



近代産業遺産整備事業により改修される宮光園母屋には、発見された関係資料の展示スペースなどが整備される

一般質問 夏八木盛男議員

Q 宮光園の整備活用計画を示せ

A 資料等の展示スペースを母屋に整備

問 宮光園の整備計画と活用計画を伺いたい。

答 観光産業部長 母屋は、平成23年3月までに資料等の展示スペースとして整備する。

問 宮光園から発見された大正後期から昭和初期の貴重なフィルムを一般視聴する計画はあるのか。

答 観光産業部長 当面は、ぶどうの国文化館で放

映する。

問 観光客による大日影トンネル遊歩道の利用が増えている。フルーツラインから遊歩道への進入路を建設中であるが、完成はいつになるのか。

答 観光産業部長 平成21年2月27日に完成予定である。

問 鉄道遺産記念公園の歩道橋は、橋げたの整備に

とどまっている。すべての完成はいつなのか。

答 観光産業部長 平成22年3月に完成する。

甚六桜を生かした記念公園を整備

問 記念公園北区域となる旧ホーム周辺には、地域の甚六会が植樹した甚六桜の並木があり、名所になっている。この景色を生かした公園づくりを要望したが完成時期を伺いたい。

答 観光産業部長 桜の活用にも配慮した公園を整備している。平成21年2月21日が工期である。

問 大滝川河川ずい道と大久保沢河川ずい道の整備計画について、進行状況を伺いたい。

答 観光産業部長 大久保沢河川ずい道は、説明板などを設置する。大滝川河川ずい道は、計画エリア外のため整備予定はない。

問 大日影トンネル遊歩道と勝沼トンネルワインカーヴの来場者数及びバス、自家用車の来場台数を伺いたい。

答 観光産業部長 来場者数は、案内所にある受付簿の記載数としている。18年度は5495人、19年度は1万1269人、本年度は11月までが2万5419人であった。実際は記載数を上回る来場がある。バスや自家用車の台数は把握していない。

問 鉄道遺産記念公園が完成すると、来場者が増加して駐車場不足が予想される。駐車場の確保が必要と考えるがどうか。

答 観光産業部長 駐車場の整備は、事業計画に入っていない。公園用地、公用地、民間資本の活用を検討している。

問 勝沼ぶどう郷駅周辺における多目的トイレの整備計画を伺いたい。

答 観光産業部長 駅周辺の整備も含めて、県が実施する観光施設整備補助事業の採択を要望している。

問 今年、ひょう害や病害により、市内の果樹農家は被害を受けた。市による被害調査と被災農家への対応は行ったのか。

答 観光産業部長 県農務部や農協等と共に現場視察や調査を行い、被害を受けた農家に対して対応を指導した。

問 果樹農家にハクビシンの被害が増加しているが対策を伺いたい。

答 観光産業部長 広域的な電気柵の設置が効果的である。設置には、個人に対する補助金として、5万円を上限に設置費の2分の1を補助する。また、広域的に取り組む事業は、地元負担金はなく、市が事業主体で工事を行い、管理組合等を立ち上げてもらうことになっている。

問 広域的に防護柵を設置することは非常に難しい。個人に対する補助金の増額が必要ではないか。

答 市長 来年度予算において、できることを考え努力していく。

総務

市へのふるさと納税額は241万円

総務常任委員会に付託された事件は6件。委員会は、12月19日に第一会議室で開催し、すべての事件を可決すべきものと決しました。審議の内容を要約してお伝えします。

のメリットを伺いたい。

答 財政課長 住民票と印鑑証明書の交付手数料300円が100円になり、休日にも図書館等で取得できる。確定申告を電子申告すると50000円の税額控除が受けられる。写真付きカードは身分証明書にもなる。

ける空気幕カーテンシステムの技術実証により、費用対効果が高い場合は、普及促進をしていくようだ。

答 財政課長 10人で合計241万円である。

問 市民に対して、インターネット公売をもっとPRすべきではないか。

答 税務課長 市のホームページで公開しているが、さらなる周知を考えたい。

問 勝沼庁舎維持管理費の予算補正の理由は。

答 勝沼地域総合局長

当初予算の査定後に職員数が増え、光熱費が不足したためである。

■その他の事項

問 市制祭は、被表彰者の出席が少ないが対応を考えているのか。

答 政策秘書課長 代理の出席を含めて、対応を考えたい。

普及率向上を目指す住民基本台帳カード。自動交付機では住民票と印鑑証明書が100円で取得できる

■甲州市手数料条例の一部を改正する条例制定について

問 住民基本台帳カードの発行件数を伺いたい。

答 財政課長 1533枚を発行している。普及率は4・2割と国の目標値に近いが、今後は倍にしたいと考えている。

問 住民基本台帳カード

問 農村の活性化を図る農業ルネッサンス事業において、県は同様な事業について積極的に補助金を出すのか伺いたい。

答 財政課長 本市にお

る空気幕カーテンシステムの技術実証により、費用対効果が高い場合は、普及促進をしていくようだ。

■甲州市手数料条例の一部を改正する条例制定について

問 住民基本台帳カード

問 市民生活課長 住民

教育民生

産科医療保険料を出産育児一時金に加算

教育民生常任委員会は、12月17日に第一会議室で開催しました。審議の内容を要約してお伝えします。

■甲州市手数料条例の一部を改正する条例制定について

問 住民基本台帳カード

答 市民生活課長 住民

票と印鑑証明書の交付、国税電子申告納税システムのeタックスに使うことができる。

問 カード利用サービス

の拡大を考えているか。

答 市民生活部長 多種多様な用途について、国や県の施策に利用可能となることを期待している。



普及率向上を目指す住民基本台帳カード。自動交付機では住民票と印鑑証明書が100円で取得できる

票と印鑑証明書の交付、国税電子申告納税システムのeタックスに使うことができる。

問 カード利用サービス

の拡大を考えているか。

答 市民生活部長 多種多様な用途について、国や県の施策に利用可能となることを期待している。

■甲州市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

問 産科医療補償制度に

おいて、医療機関が支払う



甘草屋敷の駐車場が変更された。分かり易い案内板の設置など利用者への配慮が求められる

建設経済

原産地呼称ワイン認証条例を重点審議

建設経済常任委員会は、12月18日に第一会議室で開催しました。審議の内容を要約してお伝えします。

■甲州市原産地呼称ワイン認証条例制定について

問 この条例でワインを認証する基準を伺いたい。

答 農林商工課長 甲州市産原料自社醸造ワインの場合は、市内で生産されたぶどうを原料とする。ラベルの産地表示を甲州市と記す場合は、甲州市産原料100%が必須である。地区、大字、小字の単位を表示する場合、表示した当該地

の原料ぶどうを75%以上使用し、残りの25%は甲州市産でなくてはならない。

問 産地偽装などがある中で、ラベルに表示する当該地で収穫された原料ぶどう75%と市内他地区で収穫された原料ぶどう25%により醸造されたワインも、表示する字の原料ぶどうで醸造したワインと認証するのか。市による認証は、正直でなければならぬ。市の責任や食品の安心安全面が心配されるがどうか。

答 農林商工課長 この産地表示は、国産ワインの

保険料はいくらか。

答 健康増進課長 3万円以下と言われている。医療機関が支払った保険料を、国民健康保険の出産育児一時金35万円に加算する。

■平成20年度一般会計補正予算(第6号)

歳出

問 生活保護者に認定されると、保護される期間はどれくらいか。

答 福祉介護課長 毎年、生活保護者への収入調査を行い、収入がある場合には保護を一時停止する。

問 し尿処理施設は建設から何年が経過したのか。

答 環境課長 竣工は平成15年3月で5年以上が経過している。

問 甘草屋敷の駐車場を変更する理由を伺いたい。

答 生涯学習課長 今ま

での駐車場は借地料が発生したため、これより安価な場所に変更した。甘草屋敷までは案内版を設置する

■甲州市勝沼健康福祉センターの指定管理者の指定について

問 指定管理料は、いくら減額しているのか。

答 勝沼市民福祉課長 一般財源は、20年度より約100万円減額となる。

表示に関する基準に沿ったものであり、国民にも理解されている。原料ぶどうの供給量などを見ると、75%が妥当であると考えている。

■平成20年度一般会計補正予算(第6号)

問 民間企業をモデルにした県の事業は、他の農家でも適用できるのか。

答 農林商工課長 県のエネルギーモデル事業であるため、以後はない。

■甲州市農産物加工体験施設外3施設の指定管理者の指定について

問 指定管理料は昨年と

変わったのか。

答 観光課長 前回は指定管理料がなかった。

問 今回、指定管理料を支払う理由は何か。

答 観光課長 3年間の収支計画書で約1500万円の赤字が見込まれるため、指定管理料は1350万円で決定した。



甲州市原産地呼称ワイン認証条例は平成22年4月1日から施行される

各課を集約した総合庁舎を整備

まちづくり等調査特別委員会を10月1日に、市長の出席のもと、第一会議室で開催しました。主な内容を要約してお伝えします。

■本庁舎移転計画の現状と今後について

問 財政が厳しい折、市長はどういう姿勢で新庁舎を整備する考えなのか。

答 市長 現庁舎は床面積にゆとりがなく、耐震性に問題があり危険である。現在、分散している各課を新庁舎に集め、来庁者の利便性を高めながら、職員がしっかりと働くことができる庁舎を整備する。

問 議員定数が減少して大和庁舎の議場を使う場合に、今から新庁舎の設計変更はできるのか。

答 市長 議会のたびに、議員や職員が移動することは経費も掛かる。委員会も考慮すると、大和庁舎議場の使用は不可能に近いと考えている。

問 地下のテナント入居について、市長の考えを伺いたい。

答 市長 床面積は狭くなるが、庁舎周辺にはないスーパーマーケットの入居を実現したい。

問 福祉や税務の個別相談の際に、個人情報を守るための個室等はないのか。

答 管財課長 相談室は1室だが、会議室の利用も可能である。

問 個人情報保護のためにも、窓口カウンターなどに工夫が必要ではないか。

答 管財課長 身体障害者や高齢者に配慮し、低い

カウンターを設置する予定である。多目的エリアにも机やいすを置いて使い易くしたい。

問 改修整備の時期を早めたいという考えもあるようだがどうか。

答 市長 一日も早く、安心安全な庁舎を完成させたい。しかし、補助金の関係など財政的な面を合わせて、可能かどうか検討したい。

※今後、まちづくりに関係する諸課題は、各常任委員会で調査することとし、当委員会としての調査を終了することとしました。



新本庁舎となる旧シルク。地下にはスーパーマーケットの入居が検討されている

大和地域内の産廃施設を現地調査

環境整備等調査特別委員会を11月7日に開催し、大和地域の産業廃棄物中間処理施設の問題について、県からの経過説明と現地視察

を行い、今後の対応を協議しました。内容を要約してお伝えします。

問 産廃施設として、汚水などの地下浸透を防止す

る対策はしてあるのか。

答 県職員 以前は、施設に不備があり汚水が流出し、周辺の木々を枯らして住民を心配させた。現在は、

汚水を外に出さないように管理されている。

問 悪臭は改善されたと言うが、どのような測定を行ったのか伺いたい。

答 県職員 県に悪臭の苦情があったため、業者に改善方法を示し、薬剤散布を行った結果、かなり改善された。2地点から空気の

サンプルを採取し、国の定める方法で測定した。住民の皆さんにも協力をいただき、実際に嗅いでもらう調査も実施した。

問 公共の廃棄物も持ち込まれているのか。

答 県職員 公共のものは扱っていない。

問 土壌検査と水質検査は、どのような検査基準で実施したのか。

答 県職員 水質検査は、水道法という水道水源の厳格な検査基準で実施した。これは廃棄物の処理及び清掃に関する法律で定める基準よりも厳しいものであり、過去5年間の値を見た結果、汚染はないと判断した。土壌検査は、土壌汚染対策法にある指定基準の全項目を検査したところ、鉛が検出された。

問 悪臭への対応は市であるが、県と連携して対処してほしいがどうか。

答 市民生活部長 地元の監視や情報提供を求めながら、県と連携を図ってきたい。

※今後、環境に係るさまざまな問題は、当該常任委員会で調査することとし、当委員会の調査を終了することとしました。



以前、地元住民から悪臭などの苦情が出された産廃施設。今後も県や市など関係機関の連携した対応が望まれる

議会改革

議員定数の削減を集中審議

議会改革調査特別委員会
は、9月定例会以後4回開催し、議会費削減のため議員定数について活発な協議を重ねました。内容を要約

してお伝えします。
意見 市の人口は、5年後に3500人以上減少するため、議員定数は16人が良いと考える。

意見 合併した3地域のバランスや過疎地域への配慮と山間地域の民意を大切にしてほしい。次回の定数は、もう一度20人とすることを望む。

意見 合併における塩山地域の人口割を適用すると、16人になるが、議会改革を進めるには、一步進めて14人でよいのではないかと考える。

意見 2元代表制における議会の能力を高めるためには、議員の専門職化が求められている。そのステップとして、16人が適切な定数だと考える。

意見 笛吹市は、約7万人の人口規模で、議員定数は24人である。本市は人口が半分なので最大18人が限度である。20人というわけにはいかない。

意見 定数を削減して、市民の声を反映できなければ、議会の役割が達成できない。段階的な削減を考えて、定数は18人がよい。

委員長 14人から20人の間で意見が出た。議論の結果、大半の意見が18人であり、少数意見として16人があったことを本委員会の結論とする。

意見 人口3万から5万人の議員法定上限数は26人であり、36名の市区町村は定数を18人している。よって18人でよいと考える。

意見 議員定数の削減は、



議員定数の削減に取り組んだ特別委員会

10

ベネズエラ・ボリバル共和国
タチラ州ルビオ市



生まれて育った故郷を離れ、12年前に両親の故郷である山梨県に来ました。ベネズエラは南米大陸の北部に位置し、季節は熱帯圏特有の雨期と乾期に分かれています。わたしの故郷は西部にあり、農業を主産業にコーヒー豆の栽培が盛んです。周囲の山々を見渡すと、コーヒー豆農場が広大に見えて、現在住む勝沼で見る果樹地の風景とどこかで重なって懐かしさを感じます。

現在は、妻の実家でぶどう栽培をしています。以前は、8年間製造業や商社系の仕事をしていたことが、「やりたいこと（夢や理想）」とできること（現実）」という言葉が耳に残り、まず共通点がある造園の仕事に就き、今年3年目に入ったぶどう栽培の基礎をスタートさせました。ベネズエラの広大な自然と広々とした街並みは心に残っています。週末は現地の友人や日系の友人と親戚の農場で遊び、山奥の川で魚釣りを楽しみました。人々の親切さも勝沼に似た、わたしの故郷です。

市議会広報 甲州 (年4回発行 11,650部)
『有料広告』を募集!!

発行は、年4回開会される定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の翌月末日の4回で、広告掲載に関する基準は次のとおりです。

- 市議会事務局 議事担当 ☎ 32-2111 内線 302

No.10 「定額給付金!？」 作・三森 清



次回の定例会は3月上旬の開会を予定しています。市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

■傍聴席入口で受付簿に氏名、住所を記入し入場していただきます。

■日程などについては、定例会前の議会運営委員会で決定しますので、決まりたい市議会ホームページなどでもご案内します。なお、ご不明な点については、議会事務局までお問い合わせください。■(32)2111 内線302

■2009年が明け、市民の皆様には、どのような新春のスタートを切られたことでしょうか。相変わらず先行き不透明な社会情勢ではありますが、それぞれの目標や夢の実現に向かって活躍されることを祈っています。

■阪神淡路大震災から1月17日で14年が経過しました。毎年のことですが、この震災に関する特集などをテレビや新聞で見につけ、いかに日頃からの備えが大切か、ということを感じます。本市でも、各学校など公共施設の耐震化や防災訓練などに取り組

のアップが不可欠です。

■今号の議会広報では、定例会レポートの文字全体を試行的に大きく掲載しています。読みやすい紙面づくりを目指した試みですが、ほかのページと比べていかがでしょうか。ご意見・ご感想をお聞かせください。

(平)

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
矢野	廣瀬	岡	平塚	武藤	中村	武勝	岡	武勝	岡
義典	重治	義典	重治	義典	重治	義典	重治	義典	重治

桐原 正仁
武藤 雅美
中村 勝彦
岡 武男
平塚 義
廣瀬 重治
矢野 義典